

AIM

情報メディアセンター

AoyamaGakuin

Institute of Information&Media

青山学院大学附置情報メディアセンター
 青山学院大学 学術情報部 情報学習課
 青山学院大学 相模原事務部 学術情報課

vol.3
 2013.7

授業収録・配信サービスについて

情報メディアセンターでは、昨年度まで授業支援グループが実施していた社会情報学部の授業収録・配信のサービスを拡大し、2013年度より全学に向けて、順次展開しております。多様なニーズに対応できるよう、メディアサイト社製の収録、配信機器を導入し、現在、青山キャンパスでは週7コマ、相模原キャンパスでは8コマの授業の収録・配信を行っています。

収録に際しては、事前にご相談させていただいた上で、ビデオカメラを教室後方に設置します。メディアサイト収録機を用いる場合、PCでプレゼンテーションを行う授業では、映像を分岐させ、カメラ映像と同時に収録します。なお、その他の教材をご使用の場合はご相談ください。

配信にも、メディアサイト社製の配信サーバを利用します。視聴は、Course Power に教材として登録する方法や、映像毎に URL を発行し、アクセスする方法があります。発行された URL にはパスワードをかけることができるため、ID、パスワードで視聴を制限することも可能です。また、ご所有の Web サイト等にミニプレイヤーを設置することや、サーバでの公開は行わず、DVD 等でお渡すことができます。

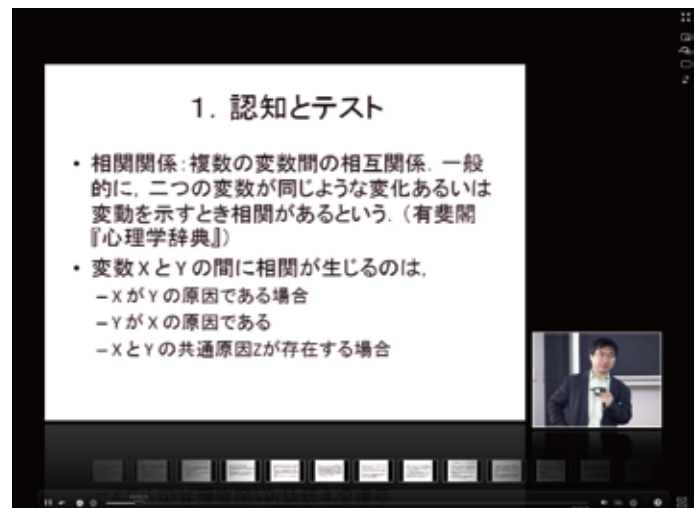


CoursePower に登録された動画

配信に関しては、センターで撮影した映像だけではなく、別途頂いた映像をアップロードすることも可能です。また、授業に限らず、

セミナー、イベント等、教育・研究に関わるさまざまな用途でお使いいただけます。

(大規模なアクセスが想定される場合、サービスを提供できない場合がありますので、ご了承ください。)



メディアサイトによる配信

収録、配信をご希望の方、興味がお有りの方は、情報メディアセンターまでお問い合わせください。機材の数に限りがございますので、ご期待に添えない可能性もあることを予めご了承ください。



学生スタッフによる撮影風景

AIM 学生スタッフ育成について

情報メディアセンターでは、2013年6月より、AIM学生スタッフの育成プロジェクトを開始しました。情報メディアセンターの業務を通じて、ビデオ撮影やコンテンツ作成、ネット配信、e-Learningなどの情報サービスに触れ、その中で様々なスキルを持った学生を育成することを目的とします。



また、情報メディアセンターのサービスの運用方法や展開についても積極的に学生に展開し、学生の視点から見て「わかりにくいサービス」や「こういうのが欲しい」といった改善点や要望を汲み取ることで、情報メディアセンターのサービスをよりわかりやすく使いやすい形へと変化させていくことを目指します。

具体的な活動としては、次のような活動をしています。

◆ 相模原事務学術情報課と連携した授業収録・編集

授業支援に関する蓄積されたノウハウを活用することで、様々な授業のビデオ収録を行っています。また、収録した映像は Mediasite や CoursePower という情報メディアセンターのサービスと連携し、教員や学生が閲覧できるサービスとして提供しています。

◆ e-Learning コンテンツの作成

サポートラウンジや Web を通じて、情報メディアセンターに収集された問い合わせ内容から、特に重要度の高いものや頻繁に問い合わせがある質問事項などを解析し、サポートするコンテンツを作成しています。作成したコンテンツは情報メディアセンターのホームページから閲覧することができるようになる予定です。

授業支援システム CoursePower の利用状況

今年度から運用を開始した授業支援システム CoursePower は、受講生への授業資料の配布、レポート課題の提示・収集、オンラインアンケートの実施、お知らせの配信などに、1161科目で利用されています(5月31日現在)。なお大学に所属する学生・院生の62%(11206名)、今年度授業を担当されている教員の24%(494名)にお使いいただいています。(4/1 - 5/31に CoursePower へ1回以上ログインしたユーザ数をカウントしています)

CoursePower は、簡単な設定をおこなうだけで、すぐに授業でお使いいただけます。サポートラウンジ(青山:2号館1階、相模原:B棟4階)で、利用支援を行っていますのでお気軽にお立ち寄りください。またシステムの詳細やマニュアルは情報メディアセンターの Web サイト(教員ポータルメニューよりアクセスできます)から確認いただけます。

電子黒板システム EduCanvas のご紹介

相模原事務学術情報課では、タブレット PC を利用した電子黒板システム EduCanvas を導入しました。EduCanvas は、読み込んだパワーポイントや PDF などのドキュメントファイルに対して、電子ペンを用いて板書を行い、その模様を教室のスクリーンに投影します。また、スクリーンに投影される映像とマイク入力の音声の収録も可能で、授業配信や授業内容の振り返りを見据えた、映像コンテンツの作成といった用途にもご利用いただけます。

EduCanvas に対してご要望や、ご興味をお持ちの方は相模原事務学術情報課までお問い合わせください。相模原事務学術情報課では、今後、EduCanvas のデモ等を実施する利用説明会を実施する予定です。詳細は後日ポータルにて告知いたしますので、ご確認ください。



Information

AIM が実施したイラストレーター講習会の動画を配信しています。詳細は事務ポータル/教員ポータルのお知らせをご確認ください。

次回予告

2014年度システム更新および、夏休み期間中の施設利用時間について掲載する予定です。

問い合わせ窓口

青山キャンパス サポートラウンジ:2号館1階(内線12201)
窓口受付時間 9:00~21:00(月~土)

相模原キャンパス サポートラウンジ:B棟4階(内線42175)
窓口受付時間 9:00~20:00(月~金) 9:00~16:00(土)